

七夕らしい雰囲気の中、たくさんの人で盛り上がりました

場は大いに盛り上がりました。

キッズコー

では、

謎解きゲ

国となった会場を華やかに彩りました。 エントリ さんから募集した七夕飾りコンテストも行われ、 当日は、大きな七夕飾りのほか、 された作品がずらりと並び、 地域の皆 歩行者天

ました。

どもたちの楽しそうな様子が見られ

ムコーナ

子

中高生の企画による などが出店され、

消防署による

《コンテスト結果》

位:大里自治会 位:屋中自治会

1区自治会

会までお祭りを楽しむ人が行きかい、 たが、室根地域内外から多くの人が訪れ、会場は閉 雨が降ったりやんだりと、あいにくの天気で、 敢闘賞:只野自動車 入賞した皆さん、 おめでとうございます 賑やかな様

子でした。

根町商店街を会場に、「むろね七夕夏 スト」「コーラ早飲み大会」などで会 クショーといったステージイベント に開会となり、 室根中学校吹奏楽部の演奏を合図 7月8日(土)、歩行者天国にした室 子どもを対象とした「大声コンテ 歌謡ショーやマジッ

を壊すことが楽

しい」と語ってい

これからの生活に生かして行って下さい。

(河合)

この5日間の体験を通

多いが、段ボ さんは「仕事量が 話や品を並べる

しい」三浦さんは

ションが楽

「お客様との会

事が楽しい 」小松

会体験学習で 学ぼう |地域の話題|

市民センター広報の

取材・記事作りにも挑戦!

無くてびっくり 事を初めて知っ は、「本の冊数が 4万9千冊ある した」伊東さん ド読み取りが

花さんが来てくれました。

学校2年生が室根地域各所で社会体験学

室根市民センターには河合野

7月3日~7日までの5日間、

室根中

すずまーとでは、足りない商品を補充して陳列台に

ました。 た」と語ってい 森谷さんは「本を借りる時と返す時のバ 悠聖さんと小松雅治さんは「(有)すずまーと」で社会 会体験学習をし、同じく2年生の渡辺千裕さんと三浦 の森谷双葉さんと伊東夏希さんが「室根図書館」で社 室根中学校2年生

図書館では、本の返却や貸し出しの作業を行って

行事予定 ※26 日~翌月 25 日までの予定を掲載しています 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更。由止となることがございます

並べるなどの作業を行っていました。渡辺さんは「働

くことは、重労働だが買いに来て

いる

夕夏まつり」の準備も積極的に手伝って 通常業務の他、週末に開催した「むろね七

した。またいつでも市民センターに遊び 河合さん、5日間ありがとうございま のチラシ作りや、移動教室の引率、

旧津谷

室根市民センターで実施する教室など

小学校の施設や災害用品の点検などの

利空コロナノイル人燃架拡入防止のため、予定の17事が変更・中止となることがころがより。				
月日		行事内容	場所	時間
7 月	27(木)	子ども土曜塾・移動研修	盛岡市動物公園	8:00~
		ピラティス教室	室根体育館	15:00~16:00
	31(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
8月	3(木)	行政相談 定例相談日	室根支所	13:30~16:00
	5(土)	第 10 回日本少年野球マツダボール杯 岩手大会	室根野球場	
	6(日)	第 10 回日本少年野球マツダボール杯 岩手大会(予備日)	室根野球場	
	7(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	10(木) ~12(土)	室根・根室交流の会 根室訪問事業	北海道根室市	
	21(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00

編集/発行:一関市室根市民センター 〒029-1201

岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1 TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044

E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】

コロナ禍の影響から中止が続いていた「むろね夏まつり」ですが、 今年度は地域の皆さんにも企画会議に参加していただくなど、ご意 きながら新しく「むろね七夕夏まつり」として開 千厩夜市など近隣地域でも行事があったため、集客に少し不安 があったものの、当日は室根地域内外から多くの来場がありまし た。歩行者天国となった商店街を歩く皆さんの顔も楽しそうで、無 事開催できて良かったな~という思いでした!

5月

26

日~

6月

25

日

投句

文芸

(短 歌

句

柳

内

田

正

好

選

鉄道震災学習列車での移動研修を行 3区女性学級では、 、6月18日(日)三陸(

大里

移動研修を行いました。

大里女性学級は、

7月2日(日)宮城県仙台市で

3区

現在の様子について、三陸鉄道の職員に よるガイドを聞きながら学習しました。 沿岸地域の震災被害から、復興が続く

ルガ

それぞれが 楽しく! 学びの時間 聞き、 恐ろしさと 当時の様子を 「伝えていく 京を見ながら 沿岸部の風 震災の

動研修となり 確認できた移 大切さ」を再

【廿性学級】



となりました。 中津谷川

博物館を見学し、 波復興祈 や陸前高田市立 陸前高田市津 念公園

行いま-

した。

参加した20名は、それぞ

自分の好きな植木鉢と4

11日(日)「寄せ植え教室」を

震災からの修復 いて学びました。 作業や復興につ 災害に対する

ついての意識も 備えなど、防災に

改めて持つこと なりました。 ができた研修と

13区

いな草花に触れ、

リフレッシ

植え方を学びながらきれ

ュした教室となりました。

の花の寄せ植え作りを楽し を教えてもらいながら、季節 と泉の公園職員に植え方等

種類の草花を選び、

講師の花

みました。

スに沿って咲くアジサイやバ り」との声も聞かれ、晴天のも 昼食と参拝を行いま ラなど季節の花々について学 まって遠出をするのは久しぶ び、その後、定義如来西方寺で 参加した皆さんからは 賑やかで楽 · デンでは、 研修先の泉ボタニカ 山肌のコー だ。 集

い移動研修

「沿岸の震災復興の現状を知る」をテ 中津谷川女性学級では、 陸前高田市で移動研修を行いました。 7月9日(日) 7

研修でした。

します。

ら「水墨画教室(全4回)」を開催

室根市民センターでは、

9月か



水墨画教室開催の

シをご確認の上、 詳細につきましては別紙チラ 室根市民センタ

て基本の描き方から学びま

 \cup

ょ しし

墨の濃淡で描く水墨画につ

い合わせください。 (☎:64-2347)までお問

8月1日~ ※定員10名

俳 句 村 上 群青 選

歌 佐藤 知 男 選

短

んだ今年

植

な \mathcal{O} 田

の書け、

告別は隣の家の大銀杏 昭和を糧に豊かに生きん 田和を糧に豊かに生きん \mathcal{O} 光に 津新 保谷川 三次緑映えり

健康に欲望もな生活にはリズム

 Δ

くず

ケも

あ

ŋ

あ

り

九

十路 んせるボ

谷

Ш

浦

安幸

来年も

開花楽しみヤ

マツツジ

折壁

昭

和

皆と行くウ

キングに汗心地良

11

この

G

7 平

和を誓う被爆地で

矢越

加

藤

ĺΚ

担

゚゙ゟ

モリ

リさん四ヵ国語麻雀道は芭蕉行脚の平泉

V

か

田植終 え一

浦

7山 富っており

幾重に

暦い がで空を見上ぐれ 雷 入 れ りば け

風る

故室畑郷根に

は山鍬

主根田植時 が故郷五月晴れ には老賞に

皆さんの投稿をお待ちしております!

陸奥室

藤

ここが

映画観て

クぐっ

しより

号泣

L

通

院後

母

との マス 分

旅路気仙沼

谷

Ш

佐藤

可

奈

《選者詠》

屋台

ŧ

 \mathcal{O}

食べるとお

し

ね

飛ぶことを 断 た 雀 のれ 卵落ち 命 軒 7 割に れ

夕焼空野良着の 肩

父の

義家の

弓矢山越え矢越村

《選者詠》

山 梅 水雨睛 脚見る気分なり梅雨の 明間天を仰いで笑顔な のな す入り

緑に今日のいのちを輝るばるの久慈で求めし 佐藤 かせせる

新は

炎天下古刹の蜂に走らされ 夏の海些末思考が砕け散る

黄揚羽 おや顔見せの気をある。 の一 舞 刈 や 、 風かに にけ る

| 津谷川 三浦|| | 三浦|| | 三瀬|| | 三瀬||| | 三瀬|| | 三瀬||| | 三瀬||| | 三瀬||| | 三瀬||| | 三瀬||| | 三瀬||| | 三瀬|||||| | 三瀬||| | 三瀬|| | 三瀬|

花壇に

三浦 花 安幸 ゑり 扇 古

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、 郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。 選者による添削ののち、選ばれた句が**翌号に掲載**となります。【例:8/25 締切分→10/1 発行号掲載】

学した後、田んぼア 作品を作り、完成を楽 しく活動できた移動 トを見学しました。 などを制作しました。 しみにしていました。 天気にも恵まれ、楽 その後、毛越寺を見 皆さん思い思いの 平泉での移動研修を行いました。 カップや皿 厳美町にある「あすみ工房」で陶芸につ 12区女性学級では、 7月10日(月) — 関

12区

いて学び、

も遥か大夕焼

崑崙も黄河ュ《選者詠》

なく

る術

悲